

「労働安全コンサルタント試験」模擬問題集〔300問〕 正誤表

2017年9月6日

1. 法改正による変更

項	修正箇所	変更前（旧）	変更後（新）
P. 38	問題13-6 ①	電気用ゴム手袋は、電圧別にA種（600V以下）、B種（3,500V以下）、C種（7,000V以下）の3種類があり、各々の試験電圧が規定されている。	電気用ゴム手袋は、電圧別にJ00（300V以下）、J01（旧A種：600V以下）、J0（旧B種3,500V以下）、J1（旧C種：7,000V以下）の4種類があり、各々の試験電圧が規定されている。
P. 179	問題5-6 ④解説	違反。足場の幅を20cm以上とし、かつ安全帯を使用させなければならない。則564条	違反。足場の幅を40cm以上とし、安全帯を使用させなければならない。則564条
P. 180	問題6-2 ④解説	違反。油圧式伐倒機には、堅固なヘッドガードが必要である。則478条	違反でない。則478条が改正（削除）され、油圧式伐倒機のヘッドガードは、不要となった。

2. 説明内容見直し

項	修正箇所	誤（旧）	正（新）
P. 43	問題15-4 イ	作業時における充電電路に対する接近限界距離として、22kV以下は20cm、33kVは30cm、66kVまたは77kVは60cmと定められているが、このとき作業者は、活線作業用器具を使用しなければならない。	作業時における充電電路に対する活線作業での接近限界距離として、22kV以下は20cm、33kVは30cm、66kVは50cm、77kVは60cmと定められているが、このとき作業者は、活線作業用器具を使用しなければならない。
P. 63	問題2-7 ⑤	誤り。金属材料の疲労限度は、ビッカース硬さに比例する。	誤り。金属材料の疲労限度は、ビッカース硬さに比例する。 $\sigma \approx HV/3$ （HV：ビッカース硬さ）
P. 74	問題8-3 ⑤	適切。事例研究方式によるものは、事例をもとに問題点を発見しその対策を研究していくものであり、体系的な知識の付与に適し、また比較的短時間でできるが、判断力、応用力の向上にも効果がある。	適切。事例研究方式によるものは、事例をもとに問題点を発見しその対策を研究していくものであり、体系的な知識の付与に適し、また問題解決法に比べて比較的短時間ででき、判断力、応用力の向上にも効果がある。
P. 91	問題14-2 ③	誤り。超酸化カリウムは、石油と接触させると爆発する恐れがある。	不適切。超酸化カリウムは、酸化力が非常に強いが石油と反応する。なお、金属カリウムは表面で超酸化カリウムが形成されやすいため、水分のない乾燥

P. 92	問題14-4	④	不適切。超酸化カリウムは、石油と反応する。酸化力が非常に強いことは、正しい。	した不活性ガスもしくは石油等の鉱油中に保存する必要がある。(このため、この点を混同しないよう注意を要する。)
P. 136	問題8-5	問題文	活線接近作業における電気災害防止の措置に関する次の記述のうち、労働安全衛生法令上、誤っているものはどれか。	活線近接・接近作業における電気災害防止の措置に関する次の記述のうち、労働安全衛生法令上、誤っているものはどれか。
P. 166	問題1-3	②	違反ではない。家具小売業(50人以上)は、安全管理者の選任義務があり、14日以内に選任し、遅滞なく届出なければならない。則2条	違反ではない。家具小売業(50人以上)は、安全管理者の選任義務があり、 <u>事由発生から14日以内</u> に選任し、遅滞なく届出なければならない。 <u>なお、事由発生とは、新設事業場の事業開始日と判断できる。</u> 則2条
P. 174	問題3-8	ホ	違反。照度は、20lx以上必要である。則454条、基発1002号	違反。照度は、20lx以上必要である。基発1002号。また、則454条で粗な作業は、70lx以上と規定されている。
P. 183	問題7-1	ホ	違反。火気を使用する場所から5m以上離さなければならない。	違反。火気を使用する場所から5m以上離さなければならない。則308条

3. 誤植

項	修正箇所		誤	正
P. 10	問題4-2	②	無人搬送車には、搬送車の動きを知らせ、注意を喚起させるために、発進警報装置、自動運転表示灯および走行警報装置などを装備した。	無人搬送車には、搬送車の動きを知らせ、注意を喚起させるために、発進警報装置、自動運転表示灯および走行警報装置などを装備した。
P. 20	問題8-1	③	視聴覚教育方式は、DVDやビデオなどにより、具体的に見たり聞いたりして教える方式であり、単に聞くだけ記憶に残りやすい。	視聴覚教育方式は、DVDやビデオなどにより、具体的に見たり聞いたりして教える方式であり、単に聞くだけより記憶に残りやすい。
P. 46	問題16-8	④	第12次労働災害防止計画では、重点業種対策として、建設業における <u>死傷者数</u> を平成24年値より20%以上減少させることを目標に掲げている。	第12次労働災害防止計画では、重点業種対策として、建設業における <u>死亡者数</u> を平成24年値より20%以上減少させることを目標に掲げている。
		⑤	第12次労働災害防止計画では、重点業種対策として、製造業における <u>死傷者数</u> を平成24年値より <u>50%以上</u> 減少させることを目標に掲げている。	第12次労働災害防止計画では、重点業種対策として、製造業における <u>死亡者数</u> を平成24年値より <u>5%</u> 以上減少させることを目標に掲げている。
P. 48	問題16-4	③	FTA (<u>Flout</u> Tree Analysis) は、・・・	FTA (<u>Fault</u> Tree Analysis) は、・・・
P. 63	問題2-8	解答	③	④

P. 68	問題4-10	③	不適切。障害物接触バンパは、作業者に機械への接触を防止するために搬送車の <u>速度、速度</u> を勘案して、接触バンパの反力、ストローク、スイッチの作動点を決める必要がある。	不適切。障害物接触バンパは、作業者に機械への接触を防止するために搬送車の速度を勘案して、接触バンパの反力、ストローク、スイッチの作動点を決める必要がある。
P. 99	問題16-17	②	強度率 = $\{ (7,500 + 156 \times 300 / 365) / 1,200,000 \} / 1,000 = 6.356 \rightarrow 6.36$	強度率 = $\{ (7,500 + 156 \times 300 / 365) / 1,200,000 \} \times 1,000 = 6.356 \rightarrow 6.36$
P. 114	問題2-7	③	動力プレスの金型の取付け、取外しまたは <u>調整</u> の作業を行う場合において、当該作業に・・・	動力プレスの金型の取付け、取外しまたは <u>調整</u> の作業を行う場合において、当該作業に・・・
P. 126	問題5-4	②	鋼管足場に使用する鋼管の材質は、・・・ 引張強さの値が <u>372N/mm²以上</u> であり、・・・	鋼管足場に使用する鋼管の材質は、・・・ 引張強さの値が <u>370N/mm²以上</u> であり、・・・
P. 129	問題7-2	①	アセドアルデフド	アセドアルデヒド
P. 169	問題1-13	解答	③	④
P. 180	問題6-2	③解説	違反とならない。林業架線作業主任者は、原動機出力7.5kW、支間の・・・について必要である。	違反とならない。林業架線作業主任者は、原動機出力7.5kW <u>超過</u> 、支間の・・・について必要である。
P. 182	問題7-7	②解説	正しい。・・・則 <u>276条</u>	正しい。・・・則 <u>277条</u>
P. 187	問題9-4	①②③解説	正しい。蒸気ボイラーで、法令上でのボイラーの対象となっていないものは、①と②の2つである。令1条3	正しい。蒸気ボイラーで、法令上でのボイラーの対象となっていないものは、①と②と③の <u>3つ</u> である。令1条3
P. 189	問題9-13	解答	⑤	③
P. 191	問題10-6	④解説	適切。型式検定合格標章が必要である。	適切。作業の方法、手順等を定め、労働者に周知しなければならない。
		⑤解説	適切。作業の方法、手順等を定め、労働者に周知しなければならない。	適切。乗車席以外の箇所 <small>に</small> 労働者を乗せてはならない。